

C₀₂排出削減で 算出企業と提携

東濃信金、取引先に紹介

東濃信用金庫は12日、二酸化炭素(CO₂)排出量の可視化や削減方法を提案するプラットフォームを運営するe-dash(東京都)と業務提携を結び、取引先企業にサービスの紹介を始めた。

プラットフォームは、サ

ービスを利用する企業が、電気やガスといったエネルギーの請求書をアップロードするだけでCO₂排出量を自動算出する。必要なデータをまとめて定期的にレポートを発行し、エネルギーコスト削減、クリーンなエネルギーの調達、まとめて支払い、環境証書の調達といった具体的な方法の提案や実行支援が受けられる。

e-dashは三井物産の100%子会社。東濃信金は、脱炭素に関する専門的な知識が少なくても効果的に対策を進められるサービスとして取引先にPRする。